

自宅療養者支援センターの運営状況について

市では、令和3年2月1日に自宅療養者支援窓口による自宅療養者及び療養先を調整中の方（以下、「自宅療養者等」という）を対象とした支援を始め、同年9月1日に支援内容を充実させた自宅療養者支援センター（以下、「センター」という。）を開設し、食料品・日用品の支援、安否確認、心配事の相談、武蔵野市医師会と連携した医療支援など、独自の取り組みを続けています。

現在、東京都から提供される自宅療養者等の情報をもとに、センターから対象者へ市の支援案内を行うため、電話による連絡を実施しています。

本年に入り、都内の新規感染者数が急増し、市内の1月の新規感染者数は1637人となりました。この間、自宅療養者等も急増し、その人数は、2月8日時点では1231人となっています。

市では、引き続き市民の皆さんが安心して療養生活を過ごしていただけるよう、電話機の台数を増やすとともに、庁内他部署の職員を動員するなど、センターの運営体制を強化し、土・日曜、祝日も含め、支援を実施しています。

1 支援の内容

①食料品・日用品支援

（1人3日分程度の食料品と日用品のセットを配達）

- ②安否確認（電話による療養状況等の確認）
- ③療養に伴う心配事の相談受け
- ④武蔵野市医師会と連携した医療支援体制の構築



食料品・日用品セット

2 支援の実施状況（令和4年1月1日～2月9日時点）

- 自宅療養者・療養先調整中の方への支援案内の架電件数 1936件
- 食料品・日用品セットの支援件数 591件（732名分）
- 個別日用品（おむつ、生理用品など）の支援件数 71件
- その他の相談受け 約100件

■問い合わせ 新型コロナウイルス感染症自宅療養者支援センター（安全対策課）

0422-60-1916